



キュウリ編

天敵導入版



病害虫注意報 2023年2月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

春にかけてアザミウマ類の発生が多くなりやすい時期です。
発生を確認したら密度の低いうちに防除しましょう。

天敵 スワルスキー



【野菜類での使用量】250～500ml
(25,000～50,000頭)/10a

- 定着性に優れる！
- 成虫は捕食できない。
- 密度を低く抑えてから放飼することがポイント。

※天敵導入前後の薬剤散布は、天敵に影響の少ない薬剤を確認して使用してください。

スワルスキープラスUMもお勧め



【使用量】
100～200パック/10a
(25,000～50,000頭/10a)

- 増殖施設とも言えるパックに守られている。
- パック内の天敵の増殖力が向上。

※作物全体への分散に時間を要するため、早めの放飼をお勧めします。

今月のおすすめローテーション

天敵導入される方向けです！
未導入の方は別紙をご確認ください。

時期	RAC	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 スワルスキー
2月 ①	-	アザミウマ類 コナジラミ類 チャノコリダニ	【天敵】スワルスキー or スワルスキープラスUM 250～500ml/10a or 100～200パック/10a(約25,000～50,000頭) 発生直前～発生初期 野菜類登録				
天敵放飼7～10日間後							
2月 ②	7	うどんこ病・褐斑病 つる枯病 等	ケンジャ フロアブル	1,500倍	前日	4回	0日
	29	アブラムシ類 コナジラミ類	ウララDF	2,000～4,000倍 コナジラミ類：2,000倍	前日	3回	0日
2月 ③	27, 40	べと病	ベトファイター 顆粒水和剤	2,000～3,000倍	前日	3回	0日
	4A	ミナキバアザミウマ コナジラミ類 等	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回	0日

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

ファイトメット

成り疲れ対策！

100～150g/10a
または
2,000～3,000倍灌注

- ▶ 毛細根の充実に！
- ▶ リン酸・ミネラル分の吸収アップに！



肥料登録
輸第84050号

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す！

NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に
灌水処理がお勧め！

10kg/10a
7～10日おき灌水処理



ガイア蘇生

成り疲れ対策！

10～14日に1回
1kg/10a灌注

- ・静菌・静虫作用
- ・側根誘導

毛細根の発達により
成り疲れを予防



規格：20kg